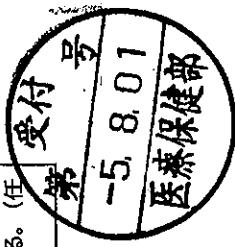


様式1 (G-MIS様式)

事業報告書		
医療法人整理番号 報告期間	D53 令和4年6月1日 令和5年5月31日	
1 事業報告書の概要		
(1) 名称	医療法人社団大西内科 社団(出資持分あり) その他 分類① 分類② 分類③ 基金制度不採用	分類①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当するものリストから選択すること。(会計年度内に変更があった場合は変更後。) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
(2) 事務所の所在地	三重県 都道府県 市町村 市區町村 町名 番地 建物名	松阪市 駿部田町232番地
(3) 設立認可年月日	從たる事務所の記載はござら 平成2年4月6日	
(4) 設立登記年月日	平成2年4月24日	
(5) 理事長の氏名	姓 名	
役員及び評議員の人数		
役員及び評議員	記載はござら	
2 事業の概要		
(1-1) 本来業務 (病院、診療所)	記載はござら	
(1-2) 本来業務 (介護老人保健施設、介護医療院)	記載はござら	
(2) 附帯業務	記載はござら	
(3) 収益業務	記載はござら	
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はござら	
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はござら	
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はござら	
(7) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設	記載はござら	
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	全ての指定内容について記載しても差し支えない。	
(9) その他	記載はござら	



事業報告書			
1-(5) 役員及び評議員			
役職	姓	名	備考

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

事業報告書			
2-(1) 本業務 (介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)			
種類	施設の名称	指定管理	開設場所
			入所定員

- 注) 1. 地方自治法第244条の2 第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。
 2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれについて内訳を記載すること。
 3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

事業報告書			
2-(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)			
種類又は事業名	委託管理	実施場所	備考

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

様式1：2-(3) (G-MIS様式)

事業報告書

2-(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

事業報告書			
2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項			
日付 令和4年7月26日	職決又は同意した事項 令和3年度決算の決定		
日付 令和4年7月26日	令和4年度事業計画及び収支予算の決定		
注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を設置する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しないこと。			
2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債			
発行額 申込単位	申込期間(開始日) 申込期間(終了日)	利率 払込期日	資金用途 償還期限
			医療機関債を引き受けた医療法人名
注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金用途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の添付に代えても差し支えない。 医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。			
2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債			

医療機関質の発行による資産の取得を行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行つており、かつ、当該医療連携を維持するが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

注 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療團体内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行つておあり、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。
2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証券の写しの添付に代えて差し支えない。

様式2

法人名 医療法人社団 大西内科
 所在地 三重県松阪市駅部田町232

※医療法人整理番号

財 産 目 錄
 (令和5年5月31日現在)

1. 資 産 領	92,345 千円
2. 負 債 領	5,991 千円
3. 純 資 産 領	86,354 千円

(内訳)

(単位:千円)

区分	金額
A 流動資産	79,668
B 固定資産	12,677
C 資産合計 (A+B)	92,345
D 負債合計	5,991
E 純資産 (C-D)	86,354

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(<input type="checkbox"/> 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 貸借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(<input type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 貸借 <input checked="" type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式4-2 (G-MIS様式)

法人名 医療法人社団 大西内科
 所在地 三重県松阪市駅部田町232番地

医療法人番号

損 益 計 算 書
 自 令和4年6月1日 至 令和5年5月31日

(単位:千円)

科目	金額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	87,676
2 事業費用	85,885
本来業務事業利益	1,791
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	1,791
II 事業外収益	256
III 事業外費用	50
IV 特別利益	1,997
V 特別損失	0
税引前当期純利益	1,997
法人税等	468
当期純利益	1,529

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること(自動表示)。
 2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 大西内科
理事長 大西 正一 殿

私は、医療法人社団 大西内科の第 33 期会計年度（令和 4 年 6 月 1 日から令和 5 年 5 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 7 月 24 日
医療法人社団 大西内科
監事 吉川 和男

(注 1) 監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

(注 2) 関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。

様式5

法人名 医療法人社団 大西内科
 所在地 三重県松阪市駅前田町232

※医療法人整理番号	
-----------	--

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額(千円)	事業の内容	関係事業者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)